

第1回 令和5年3月10日

議題：電動モビリティシステム専門職大学の教育課程について

審議内容

学部長から、設置認可を受けた内容に沿って、大学の目的、人材養成像、三つのポリシー、教育課程等について説明の後、概ね以下のような協議を行った。(○学外委員発言、・大学発言)

○1年次から研究ゼミナールが設定されているのは非常に良いと思う。

○企業における人材育成に費やす時間確保が難しい。リカレント教育に対応していく予定はあるか。

・開学後にリカレント教育やリスクニング教育を設定することを考えている。学生には企業に就職後直ぐに専門的な会話ができる実践的な力を持った学生を育成していく。

○ニーズを定義する力を養うカリキュラムがあればよい。

・ニーズ解析やプレゼンテーション能力を養う専門科目を設定している。当該科目や研究ゼミナール等で教育内容にニーズ定義を取り入れて教育していく。

学長への報告・意見を踏まえた対応

審議内容は、学部長から学長に報告し、ニーズの定義について、授業科目「ニーズ理解入門」の担当教員がシラバスの内容を検討することとした。